

ティースポリッシングについて

歯の白斑（ホワイトスポット）は、正式名をエナメル質石灰化不全症といいティースポリッシング（エナメルマイクロアブレーション）という方法できれいにすることができる場合があります。ただし、下記の点にご注意下さい。

ティースポリッシングは、原則一回限りの施術とります。
白斑の深さや大きさによっては取り切れない場合がありますのでご了承下さい。（取り切れなかった場合でも料金はかかりません）。

確実に除去されたい場合は、白斑部分を削り取って樹脂を詰める方法（セロマー）やマニキュアをお勧めします。

ティースポリッシングで白斑が残ってしまった場合、MIペースト（別売1,730円10%税込）を使用させていただくことで目立ちにくくすることができます。

また白斑の周りをホワイトニングで白くすることで、白さの差を少なくし、目立たなくさせる方法もあります。

白斑は、歯が乾燥することで白さが強くなり、浮き出てきます。

一度取り除いた白斑は、再発することはありませんが、今まで目立たなかった部分が目立ってくることはあります。

ティースポリッシング後はなるべくお口で呼吸しないようにして下さい。

また、お口が乾いてきましたら、早めに水分補給をしていただくと白斑が目立ちにくくなります。